



## 長野県へ要望を行いました。

平成31年2月5日

一般社団法人長野県砂利砕石業協会と長野県砕石工業組合が合同で、長野県の長谷川建設部長へ要望書を提出しました。

本会からは、高見澤会長、片井副会長、松田副会長、太田副会長が出席し、地域経済の活性化施策推進のため、県内各地域における公共事業の促進、公共事業における建設資材の県内産優先使用、県発注工事における適正価格の確保や実勢単価への早期価格転嫁等について、要望活動を行いました。

長谷川建設部長は「国の国土強靱化施策関連で、実質2年間で相当な予算の執行を予定している。防災関連として河川の埋塞



土除去等についても協力いただきたい。地産地消に関して、従来から特記仕様書へ明記するなどの取組を進めている。ゼロ県債やフレックス施工など平準化にも引き続き取り組みを進める。働き方改革にも協力をいただきたい。」との回答をいただきました。

引き続き建設部及びリニア推進局の各課担当者との意見交換会を行い、本会各地区・組合からの要望等について具体的にご指導いただきました。